

情報提供

那医発第 214 号
令和8年6月18日

施設長 各位

那覇市医師会
会 長 友利 博朗



平素より医師会事業へのご支援ご協力賜り感謝申し上げます。
沖縄県医師会より「令和8年度日本医師会女性医師支援・ドクターバンク連携ブロック会議事前調査へのご協力のお願ひ」の通知が届きましたのでご案内申し上げます。

☆ 問合せ先 (那覇市医師会 事務局：宮城・前泊／電話 098-868-7579)

記

冲医発第 450 号
令和8年6月11日

地区医師会長 殿

沖縄県医師会
会長 田名 毅
(公印省略)

令和8年度日本医師会女性医師支援・ドクターバンク連携ブロック会議
事前調査へのご協力のお願い

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、日本医師会女性医師支援センターでは、女性医師等の活躍を支援すべく各種事業を展開しており、毎年全国7つのブロックにおいて当該会議が開催されております。

今年度の九州ブロック会議の担当である大分県より、出産・育児・介護等ライフイベントとキャリアアップの両立支援についての課題を明らかにし、医師等の支援のあり方を検討するためのアンケート調査の実施依頼がありました。

つきましては、諸事ご多用の折誠に恐縮に存じますが、別添のとおり調査票を送付申し上げますので、貴会会員施設に従事する医師（会員・非会員問いません）へご周知いただくとともに、7月31日（金）までに Google フォームよりご回答くださいますようお願い申し上げます。

謹白

連絡先： 沖縄県医師会事務局 庶務課（賀数）

TEL : 098-888-0087

FAX : 098-888-0089

E-Mail : shomu@ml.okinawa.med.or.jp

女性医師キャリア支援に関する課題についてのアンケート

【調査目的】

◆出産・育児・介護等ライフイベントとキャリアアップの両立支援についての課題を明らかにすること

◆このアンケート調査は、2026年10月24日に開催予定の令和8年度「女性医師支援・ドクターバンク連携ブロック会議」で発表する予定にしております。

【ご回答いただく皆様へ】

◆本アンケートは無記名式で行います。

◆ご回答いただいた内容は上記目的以外で使用はせず、統計的アンケートのみに使用します。所要時間は5分～10分程度となっております。

◆下記QRコードもしくはURLへアクセスし、ご回答下さいますようお願いいたします。

<https://forms.gle/8Qz2busfLEbjiwyL6>



ご多用の折、誠に恐縮ではございますが、令和8年7月31日（金）までにご回答くださいますよう、ご協力の程何卒よろしくお願いいたします。

連絡先： 沖縄県医師会事務局 庶務課（賀数）

TEL : 098-888-0087

FAX : 098-888-0089

E-Mail : shomu@ml.okinawa.med.or.jp

令和8年度女性医師支援・ドクターバンク連携九州ブロック会議

〈女性医師キャリア支援に関する課題についてのアンケート〉

出産・育児・介護等ライフイベントとキャリアアップの両立支援について、実際に現在あるいは過去にご自身あるいは同僚、上司、部下などさまざまなお立場で関わってこられた先生方にお尋ねいたします。性別は問いません。今後の活動の参考にさせていただきます。ご多忙中申し訳ありませんが、ご協力のほどよろしくお願いいたします。（所要時間5分～10分程度）

1. ご所属についてお答えください。

- (1) 北部地区医師会
- (2) 中部地区医師会
- (3) 浦添市医師会
- (4) 那覇市医師会
- (5) 南部地区医師会
- (6) 宮古地区医師会
- (7) 八重山地区医師会
- (8) 国療沖縄公務員医師会
- (9) 琉球大学医師会
- (10) 沖縄県公務員医師会
- (11) その他

2. 性別をお答えください

- (1) 女性 (2) 男性 (3) 回答しない

3. 年齢をお答えください

(1) 20～29 歳

(2) 30～39 歳

(3) 40～49 歳

(4) 50～59 歳

(5) 60 歳以上

4. 勤務医療機関についてお答えください

(1) 大学病院

(2) 公立病院

(3) 私立病院

(4) 診療所

(5) その他

5. 診療科をお書きください。

6. 出産・育児・介護等ライフイベントについて、

(1) 現在ご自身が関わっていますか、あるいは過去に経験しましたか

(ア) 現在関わっている (具体的なライフイベントをお書きください)

(イ) 過去に経験した (具体的なライフイベントをお書きください)

(ウ) なし

(2) 現在、同僚、上司、部下の立場として関わっていますか、あるいは過去に経験しましたか

(ア) 現在関わっている (具体的なライフイベントをお書きください)

(イ) 過去に経験した (具体的なライフイベントをお書きください)

(ウ) なし

7. ライフイベント時の当直について

(1) 実際に役立っている (役立った) と思われる配慮や支援等があります (ありました) か？

(ア) ある (具体的に支援や制度等をお書きください)

(イ) ない (該当なしも含む)

(2) 当直について、支援や制度に関して問題点や希望することはあります (ありました) か？

(ア) ある (具体的に問題点やご希望をお書きください)

(イ) ない (該当なしも含む)

8. 研究・専門医取得について

(1) ライフイベント中の研究や専門医取得において困難が生じたとき、実際に役立っている(役立った)と思われる支援や制度等があります(ありました)か？

(ア) ある (具体的に支援や制度等をお書きください)

(イ) ない (該当なしも含む)

(2) ライフイベント中の研究や専門医取得に対する支援や制度に関して、問題点や希望することはありますか？

(例として、予算がないあるいは不足している、制度を利用しづらい、との両立が難しい、性別で優遇されている、モチベーションが低い、理解が得られにくい等の問題点や、あったらよいと思われる支援についてご自由にお書きください)

(ア) ある (具体的に問題点やご希望することをお書きください)

(イ) ない (該当なしも含む)

9. 育児・介護等からの復帰支援について、

(1) 実際に役立っている(役立った)と思われる支援や制度等がありますか？

(ア) ある (具体的に支援や制度等をお書きください)

(イ) ない (該当なしも含む)

(2) 育児・介護等からの復帰支援や制度に関しての問題点や支援する側としての希望する支援等がありますか？

(例として、予算がないあるいは不足している、制度を利用しづらい、との両立が難しい、性別で優遇されている、モチベーションが低い、理解が得られにくい等、ご自由にお書きください)

(ア) ある (具体的に問題点をお書きください)

(イ) ない (該当なしも含む)

10. 出産・育児・介護等とキャリアの両立支援全体について、上記以外に感じている問題点等、ご自由にお書きください

ご協力ありがとうございました。